

設立の時の財産目録

令和5年 5月 15日現在

特定非営利活動法人ハニカムファーマーズカンパニー

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	0		
銀行普通預金	0		
未収金			
事業未収金	0		
.....			
流動資産合計		0	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産	0		
.....			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産	0		
.....			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
.....			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0		
事務用品購入代			
.....			
預り金			
源泉所得税預り金	0		
.....			
.....			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
長期借入金	0		
.....			
.....			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			0



(法第10条第1項関係様式例)

令和5年度事業計画書

法人設立の日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人ハニカム ファーマーズ カンパニー

1 事業実施の方針

担い手不足や耕作放棄地及び遊休耕地の問題を抱えている農業分野において、「農福連携」を解決の糸口とし、社会的に生きづらさを抱える人や、次世代の子どもたち、担い手不足で悩んでいる農家など、多様な人々を包摂することにより、地域の活性化や地域福祉の推進に寄与することを目指す。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数
農業に関する事業	果樹・野菜・きのこなどの栽培及び販売	通年	南三谷圃場・松原圃場・多賀圃場	3人	後継者不足に悩む農家及び地域市民。30人。
農産物加工及び販売事業	フードロスを削減するための加工及び販売	通年	南三谷圃場・松原圃場・多賀圃場	3人	後継者不足に悩む農家及び地域市民。30人。
農業及び自然体験学習事業	自然に触れ合う事による心身の健康改善と、自然環境保護の啓蒙。	年3回	本事業年度は実施予定なし。	1人	—
カフェ事業	Earth care cafe 京蔵の運営・新店舗立ち上げ準備	通年	Earth care cafe 京蔵・新店舗	5人	地域市民。300人。
就労支援事業	就労支援事業所の利用者受け入れ	通年	南三谷圃場・松原圃場・多賀圃場	3人	働く事に難しさを抱える市民。20人。
地域交流事業	地域課題解決に向けたチームづくり。	年3回	本事業年度は実施予定なし。	1人	—

## 令和6年度事業計画書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人ハニカム ファーマーズ カンパニー

## 1 事業実施の方針

担い手不足や耕作放棄地及び遊休耕地の問題を抱えている農業分野において、「農福連携」を解決の糸口とし、社会的に生きづらさを抱える人や、次世代の子どもたち、担い手不足で悩んでいる農家など、多様な人々を包摂することにより、地域の活性化や地域福祉の推進に寄与することを目指す。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数
農業に関する 事業	果樹・野菜・きのこなどの栽培及び販売	通年	南三谷圃場・松原圃場・多賀圃場	3人	後継者不足に悩む農家及び地域市民。30人。
農産物加工及び販売事業	フードロスを削減するための加工及び販売	通年	南三谷圃場・松原圃場・多賀圃場	3人	後継者不足に悩む農家及び地域市民。30人。
農業及び自然体験学習事業	自然に触れ合う事による心身の健康改善と、自然環境保護の啓蒙。	年3回	南三谷圃場・松原圃場・多賀圃場	3人	地域市民。30人。
カフェ事業	Earth care cafe 京蔵の運営・新店舗立ち上げ準備	通年	Earth care cafe 京蔵・新店舗	5人	地域市民。300人。
就労支援事業	就労支援事業所の利用者受け入れ	通年	南三谷圃場・松原圃場・多賀圃場	3人	働く事に難しさを抱える市民。20人。
地域交流事業	地域課題解決に向けたチームづくり。	年3回	南三谷圃場・松原圃場・多賀圃場	3人	地域市民。30人。

【様式】（法第10条第1項第8号「設立当初の事業年度の活動予算書」）

**設立当初の事業年度 活動予算書**  
 法人成立の日から 令和6年3月31日まで  
 特定非営利活動法人ハニカム ファーマーズ カンパニー  
 (単位：円)

科目	金額	
<b>I 経常収益</b>		
1. 受取会費		
賛助会員受取会費	0	0
.....		
2. 受取寄附金		
受取寄附金	12,000,000	12,000,000
施設等受入評価益		
.....		
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	0	0
.....		
4. 事業収益		
農業に関する事業収益	6,200,000	
農産物加工及び販売事業収益	50,000	
農業及び自然体験学習事業収益	0	
カフェ事業収益	4,500,000	
就労支援事業収益	0	
地域交流事業収益	0	
.....		
		10,750,000
5. その他収益		
受取利息		
雑収益	10,000	10,000
.....		
経常収益計		22,760,000
<b>II 経常費用</b>		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	6,480,000	
法定福利費	85,000	
退職給付費用	0	
福利厚生費	10,000	
.....		
人件費計	6,575,000	
(2) その他経費		
仕入高	1,350,000	
作業委託費	1,700,000	
水道光熱費	720,000	
賃借料	960,000	

保険料	150,000		
消耗品費	1,300,000		
減価償却費	1,200,000		
.....			
その他経費計	7,380,000		
事業費計		13,955,000	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	1,200,000		
給料手当	0		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	10,000		
.....			
人件費計	1,210,000		
(2) その他経費			
水道光熱費	0		
賃借料	0		
消耗品費	36,000		
会議費	2,000		
旅費交通費	0		
減価償却費	0		
支払利息	25,000		
.....			
その他経費計	63,000		
管理費計		1,273,000	
経常費用計			15,228,000
当期経常増減額			7,532,000
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益	0		
.....		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損	0		
.....		0	
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			7,532,000
設立時正味財産額			0
次期繰越正味財産額			7,532,000

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れる予定である場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示することが望ましい（表示例はP155の様式例を参照）。

【様式】（法第10条第1項第8号「翌事業年度の活動予算書」）

令和6年度 活動予算書  
 令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで  
 特定非営利活動法人ハニカム ファーマーズ カンパニー  
 (単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費 賛助会員受取会費 .....	0	0
2. 受取寄附金 受取寄附金 施設等受入評価益 .....	0 0	0
3. 受取助成金等 受取民間助成金 .....	0	0
4. 事業収益 農業に関する事業収益 農産物加工及び販売事業収益 農業及び自然体験学習事業収益 カフェ事業収益 就労支援事業収益 地域交流事業収益 .....	9,000,000 500,000 50,000 6,000,000 0 50,000	15,600,000
5. その他収益 受取利息 雑収益 .....	10,000	10,000
経常収益計		15,610,000
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費 給料手当 法定福利費 退職給付費用 福利厚生費 .....	6,480,000 85,000 0 10,000	
人件費計	6,575,000	
(2) その他経費 仕入高 作業委託費 水道光熱費 賃借料	1,500,000 1,700,000 720,000 960,000	

保険料	150,000		
消耗品費	1,500,000		
減価償却費	1,200,000		
.....			
その他経費計	7,730,000		
事業費計		14,305,000	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	1,200,000		
給料手当	0		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	10,000		
.....			
人件費計	1,210,000		
(2) その他経費			
水道光熱費	0		
賃借料	0		
消耗品費	36,000		
会議費	2,000		
旅費交通費	0		
減価償却費	0		
支払利息	25,000		
.....			
その他経費計	63,000		
管理費計		1,273,000	
経常費用計			15,578,000
当期経常増減額			32,000
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益	0		
.....		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損	0		
.....		0	
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			32,000
前期繰越正味財産額			7,532,000
次期繰越正味財産額			7,564,000

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れる予定である場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示することが望ましい（表示例はP155の様式例を参照）。